



校長室便り

【2021.8.5】校長 高橋 一禎

第6号 岸和田市立岸城中学校

コロナに負けない!

7月になり、大阪府内でも新型コロナウイルス感染が拡大しており、8月2日に4度目の緊急事態宣言が発令されました。本校も、新型コロナウイルスの感染による臨時休校となりました。皆さんには、ご心配をかけ、申し訳ありませんでした。また、PCR検査にご協力いただき、ありがとうございました。

新型コロナウイルスの感染拡大が繰り返されており、誰が感染してもおかしくない状況が続いています。決して感染した人が悪いということではありません。感染した人や濃厚接触者となった人、そしてその家族の方々は、病気への不安とともに、社会が受け入れてくれるのだろうか、不安な気持ちで毎日を過ごしています。これらの人が、医師や保健所からの指導のもと、勇気を振り絞って日常の生活を再開したときに、心ない誹謗中傷やいじめ、差別・偏見などにより心を痛めるようなことは絶対にあってはなりません。残念ながら、コロナに係る不当な差別や偏見、誹謗中傷が繰り返されているといわれていますが、本校では、そのような状況がないことを、とても感謝しています。本当にありがとうございます。

皆さんは、右の写真の「のぼり」に見覚えはありますか。この「のぼり」は、岸和田駅前通商店街に飾られているものです。以前にも、皆さんに紹介した「シトラスリボンプロジェクト」の一環として取り組まれているものだそうです。

我々岸城中学校も、人のつながりを大切にする岸城中学校区の素晴らしさを生かして、これからも誰もが安心して過ごせる学校でありたいと思います。みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。

より良い2学期のスタートに向けて

夏休みもアツという間に、もう半分近く過ぎました。2学期の始まりに、良いスタートが切れるようにしてください。繰り返される緊急事態宣言に慣れっこになってきているという言葉も聞かれますが、今回の感染状況は、大変深刻で、感染者数も今までとは、比べものになりません。

2学期には、体育大会、合唱コンクール、修学旅行等、様々な行事も予定されています。また、3年生にとっては、進路決定に向け、大切な学期でもあります。後悔することのないように、時間を大切にしましょう。地域では、祭礼の準備も進められています。お盆もあり、外出する機会も多くなるなるかもわかりませんが、人流が増えれば、コロナの感染リスクが高まると言われています。熱い中ですが、常に、マスクの着用、うがいや消毒など体調管理に努めてください。始業式の日皆さんと再会することを楽しみにしています。

保護者の皆様におかれましても、生徒たちにとって、より良い2学期のスタートが切れますように、体調管理等に十分ご指導いただきますように、よろしく願いいたします。



◎シトラスリボンプロジェクトのご紹介

当たり前と思っていた普段の暮らしを揺さぶっている新型コロナウイルス。たとえウイルスに感染しても、だれもが地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会に。

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛県の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場（もしくは学校）です。今、全国に広がりを見せています。

「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。

感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうか大切です。コロナ禍のなかに居ても居なくても、みんなが心から暮らしやすいまちを今こそつくろう。コロナ禍の“その後”も見すえ、暮らしやすい社会をめざそうというものです。